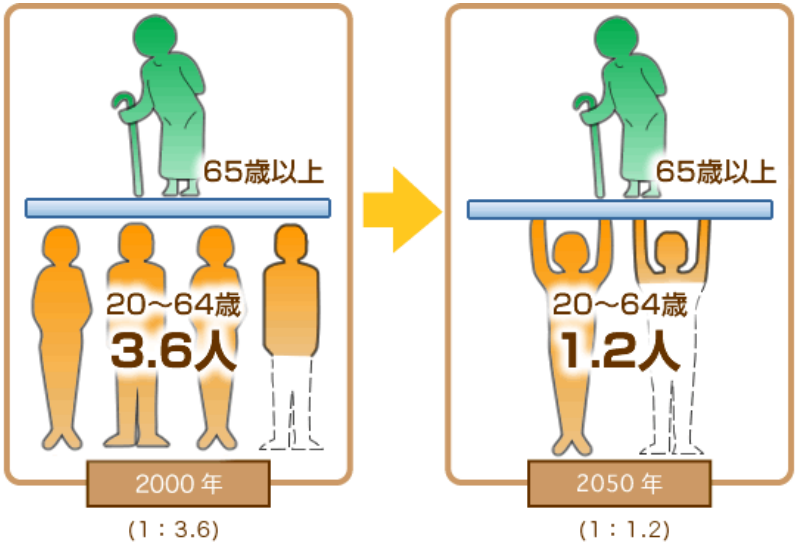
SDGsと市民社会
「誰も取り残さない」世界目標は
どうしてできたのか？

動く→動かす
稲場　雅紀

動く動かす
もう一歩、貧困のない世界へ

世界は持続不能？

そして日本も...
目を背けることはできない



SDGsの本来の姿：「持続不能」の問題を直視し、正面から立ち向かう世界の目標

持続可能な開発目標

SDGs (Sustainable Development Goals)

持続可能な開発目標（SDGs）ってなに？

2015年９月、国連総会SDGs採択サミットにて、193カ国の賛成により採択。

期限は2030年。
17ゴール、
169ターゲット。
そんなに
たくさん？

SDGsを＜ふたこと＞でいうと？

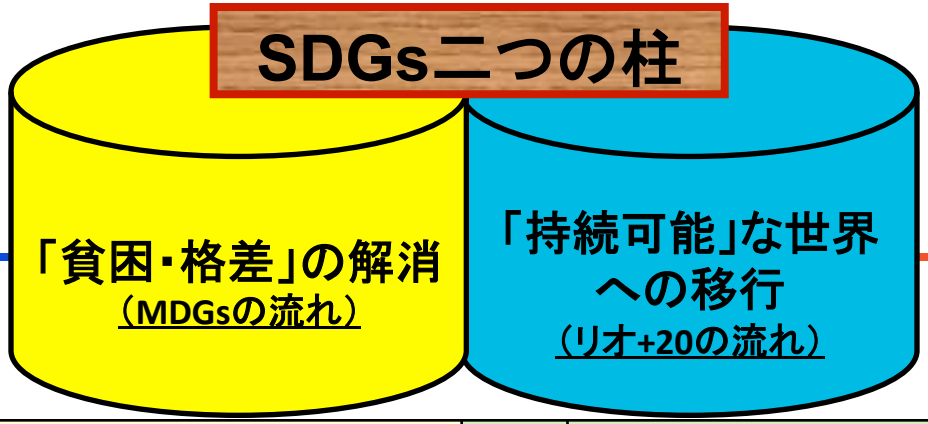
1. 世界から貧困をなくす。
2. 「つづかない」世界を「つづく」世界に変える。

ゴール1～6	貧困をなくす
ゴール7～11	「つづく」経済をつくる
ゴール12～15	環境を守る
ゴール16, 17	1～15を達成するしくみをつくる

＜過去の目標との最大の違い＞

日本を含む先進国も、
実施する必要がある！！

SDGsの中身

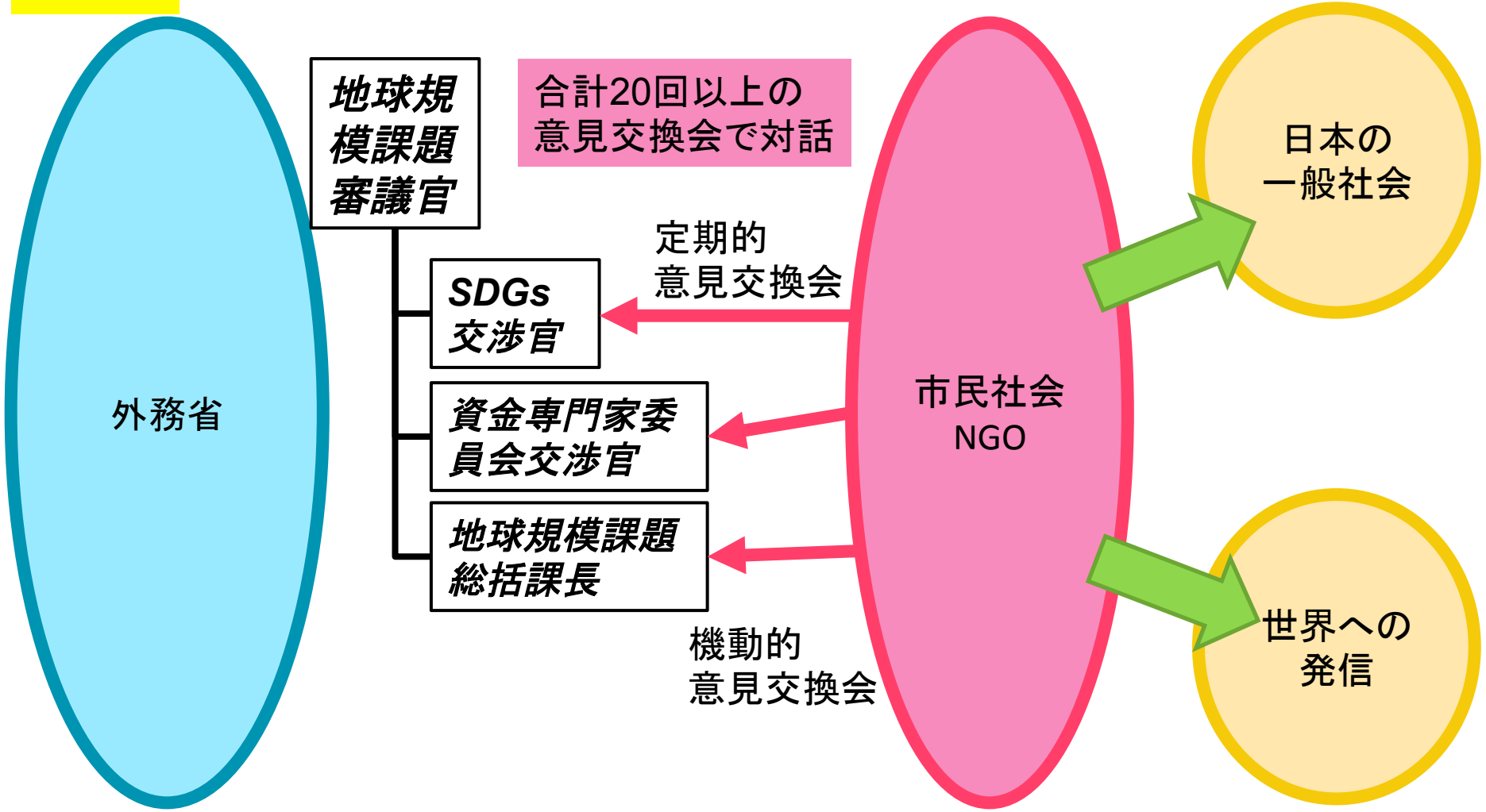


1	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。	10	国内及び国家間の不平等を減少させる。
2	飢餓を終わらせ、栄養を改善し、持続可能な農業を推進する。	11	都市と人間居住を包摂的で安全かつ持続可能なものにする。
3	あらゆる年齢の全ての人の健康な生活を確保し、福祉を推進する。	12	生産と消費のパターンを持続可能なものにすることを促進する。
4	全ての人への衡平な質の高い教育と生涯学習の機会を提供する。	13	気候変動とその影響を軽減するための緊急対策を講じる。
5	世界中で女性と少女を力づけ（empower）、ジェンダー平等を実現する。	14	海、大洋と海洋資源を保全し、持続可能な利用を促進する。
6	全ての人に持続可能な水の使用と衛生を保障する。	15	陸域生態系を保護し、持続可能な利用を促進し、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地の劣化、生物多様性の喪失を止める。
7	全ての人の、安価かつ信頼できる持続可能な現代的エネルギーへのアクセスを保障する。	16	平和的で包摂的な社会とすべての人の司法へのアクセスを達成し、あらゆるレベルで効率的で説明責任ある能力の高い行政機構を実現する。
8	包摂的で持続可能な経済成長を促進し、すべての人への完全で生産的な雇用とディーセント・ワーク（適切な雇用）を提供する。	17	実施手段と持続可能な開発への地球規模のパートナーシップを強化する。
9	レジリエントなインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進、イノベーションの拡大を図る。		

MDGs系　リオ系　両方　実施手段

日本ではどうしたか？

政府



国会に向けても発信
高いレベルでのコミットメントにつなげる

2015年10月8日、「15人の15歳と語る！15年後の世界と日本の未来」を開催、主要政党すべてから国会議員20名以上が参加。SDGsについて若者とともに国会議員との対話。

（上）地方でのセミナー（愛媛県内子町）
（下）ニューヨークで記者会見

- その後、与党を含む超党派対象および野党を対象とした勉強会なども積み重ねる。
- 参議院ODA特別委員会では、NGO主導で、SDGs推進のための決議が出される。

日本政府は SDGs推進本部を設立

◆総理が本部長、全閣僚が参加する「SDGs推進本部」が設立（5月20日）
- 中東地域安定化協力
- 国際保健
- 女性の活躍推進

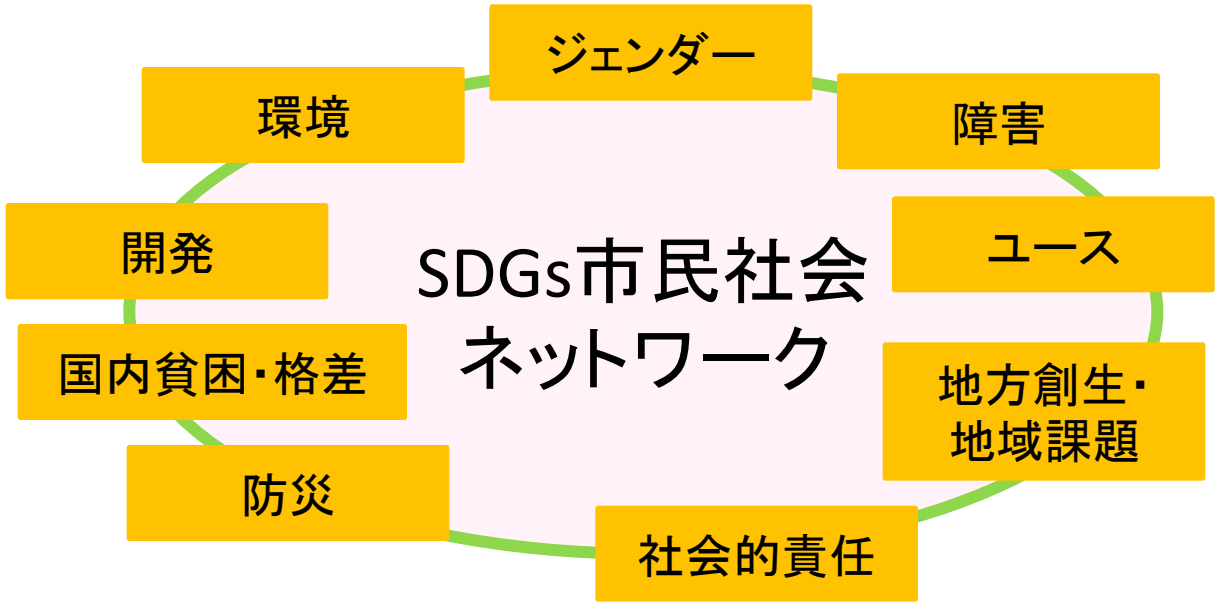
◆SDGsが安倍政権の重要政策の一つに。（一億総活躍・アベノミクスの国際展開の観点）

- SDGsは政府だけでは達成できない⇒今後、社会の各セクターとどう連携していくのか。
- とくに、見えにくい状況で貧困・格差のただなかにある人々など、当事者の参加をどうするのか。（Leave No One Behind）
- 「持続不能な日本」を「持続可能な日本」に変えていく政策をどう参加型で作っていくのか。

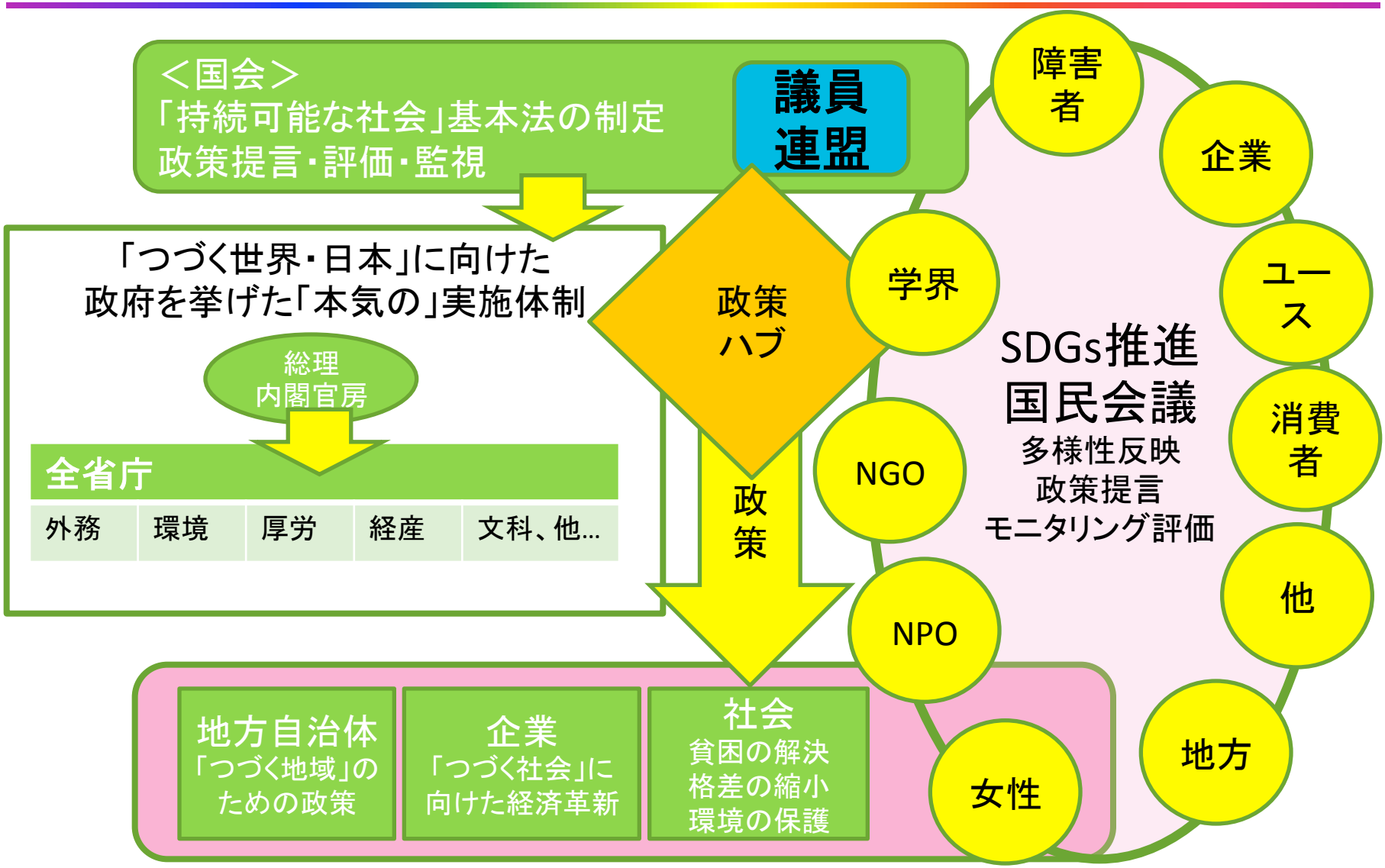
「みんなでSDGs実施」に向けて「SDGs市民ネットワーク」設立

◆目的：SDGs/2030アジェンダの達成に向けて、
- 広範な市民社会のネットワークを作る。
- 政府・国会等との対話の窓口となる。
- 多様性を反映したSDGs推進体制づくりの触媒となる。

◆ 4月14日、設立
◆「ポスト2015NGOプラットフォーム」（SDGs交渉に関する外務省・NGO対話の母体）が発展改組
◆ 代表世話人
定松栄一(JANIC事務局長)
星野智子（環境パートナーシップ会議副代表理事）



「つづく世界・つづく日本」を作るために必要なトータルな実施枠組み（イメージ）



SDGsが真に意味を持つには
現代の持続不能の「根源」を問う社会運動が必要

◆問われているのは、現代の資本主義そのもの

- 「経済成長」「フロンティア」なくして立ちゆかないシステム
- 「イノベーション」は二極分化と格差拡大を必然化する
  ＝最大ニーズがコスト削減である以上当然。
- 「地球が再生産できる量の1.5倍を使用」⇒解決つかず

◆SDGs、持続可能な社会を実現できるのは市民社会

- 企業は自ら「タックスヘイブン」をあきらめきれるのか
- 大量生産・消費をやめられるのか？⇒個別の事案に関して企業の努力は意味を持つが、それを全体として「持続可能な社会」実現へと導くのは、**強力な社会運動**

◆強力な社会運動セクターの構築こそが最大の課題